



文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(連携型)」

DDユニット事業推進室だより

ダイバーシティ・ダイヤモンド (DD)
事業推進室

3機関連携女性研究者支援事業



国立大学法人
東京医科歯科大学



順天堂大学

nippi 株式会社 ニッピ

創刊号

平成28年6月

東京医科歯科大学・順天堂大学・株式会社ニッピの3機関は、平成27年度文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(連携型)」に採択されました。

3機関においては連携して、女性研究者の上位職比率の向上と研究力・リーダーシップの育成を目標とした5つの事業に取り組むため、ダイバーシティ・ダイヤモンド(DD)ユニット事業推進室を立ち上げました。

5つのプロジェクト

女性PI(Principal Investigator)育成のため、共同研究を支援します。

研究力強化の支援

● 共同研究の支援

産学連携促進のため、研究シーズを有する女性研究者が行う共同研究を支援します。

産学連携の支援

● 研究シーズ実用化プロジェクト

ファミリーサポートシステムを運用し、地域連携で女性研究者の保育支援を行います。

ライフイベントを抱えた女性研究者に、研究支援員を配備し、キャリア継続・研究発展の支援を行います。

育児・介護と研究の両立支援

● ファミリーサポートシステムの運用
● 研究支援員配備の実施

リーダーシップ向上支援

ダイヤモンドリーダー育成プロジェクト
キャリアアップに関する意識調査

“リーダーシップ育成”をテーマに、連続講座を開催し、女性研究者のさらなる活躍を支援します。

若手研究者キャリアパス支援

チーム型課題解決プロジェクト

女性研究者の上位職登用に関する促進要因・阻害要因についての意識調査を実施します。

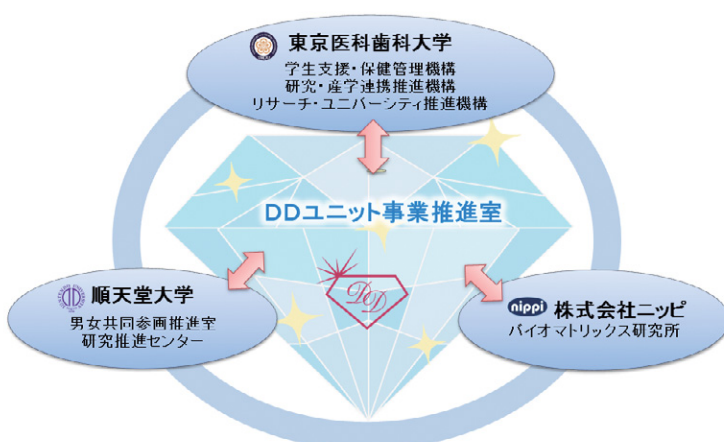
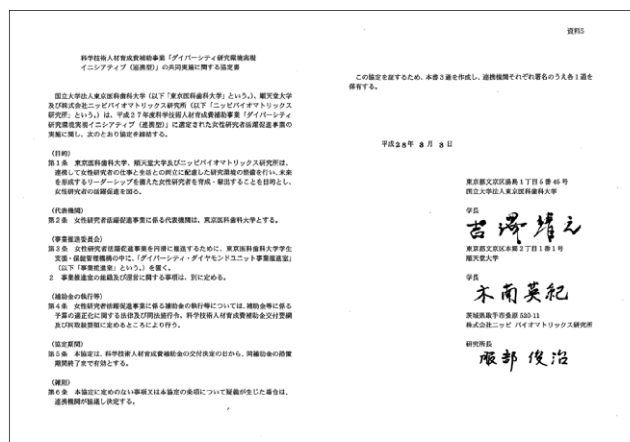
大学院生を含む若手研究者が、キャリアデザイン力を磨き、自分らしいキャリアパスを描けるよう、課題解決に向けた自主企画の実施を支援します。

協定書の締結

平成28年3月3日に、3機関で事業の共同実施に関する協定書を締結しました。

連携体制

DDユニットが各取組を計画・実施し、各連携機関の連絡調整を行っています。



キックオフ・シンポジウムの開催

平成27年12月7日(月)に、本事業のキックオフ・シンポジウム「女性目線を活かした医学系研究～産学連携の可能性～」を東京医科歯科大学において開催し、100名の方々にご参加いただきました。文部科学省科学技術・学術政策局人材政策課の柿田恭良氏に來賓挨拶をいただき、基調講演では女性研究者支援において先進的取り組みを行っている東北大学の大隅典子氏にご登壇頂きました。

また、眼科医師として世界的に活躍する東京医科歯科大学の大野京子教授および女性研究者の環境整備に取り組む株式会社ニッピ バイオマトリックス研究所の服部俊治所長の事例報告が紹介されました。本事業の説明・パネルディスカッションでは環境整備や意識改革の各課題が提案されました。最後に、順天堂大学の木南英紀学長より閉会挨拶がなされ、「これからの大学は企業や自治体と連携することが求められており、それには女性目線を活かした取組が必要である」と述べられ、シンポジウムの幕を閉じることが出来ました。

参加者に行ったアンケートでは、働き方の見直しや男性の育児参画を含めたダイバーシティ研究環境実現の必要性が挙げられました。さらに、本事業の周知のため、報告集にまとめました。報告集は、ホームページ上で公開しているほか、配布も行っています。



キックオフ・シンポジウム報告集



大隅典子氏(東北大学)



パネルディスカッションの様子

左から、飯田香緒里氏(東京医科歯科大学)、大隅典子氏(東北大学)、森田育男氏(東京医科歯科大学)、平澤恵理氏(順天堂大学)、後藤希代子氏(株式会社ニッピ バイオマトリックス研究所)

研究力強化の支援

共同研究の支援

平成27年度は、18名の女性研究者を共同研究費助成対象者として採用しました。

共同研究発表会の開催

日時 3月25日 13:00～16:00

場所 東京医科歯科大学

共同研究発表会会場の様子



平成27年度の共同研究実施の成果発表と評価のために、共同研究成果発表会を開催しました。各研究チームの代表者によるプレゼンテーション及びポスター発表がおこなわれ、この内容を基に、平成28年度の共同研究継続の審査が実施されました。

リーダーシップ向上支援

リーダーシップ向上セミナー開催

平成27年度は、全講座合わせて延べ112名の方々にご参加いただきました。

第1回
2月9日

「グローバルリーダーに
なるために」

講師：マチ・ディルワース氏
(沖縄科学技術大学院大学 副学長)



グローバルな環境でキャリアパスを築いていく方法について講義を行いました。そのためには自分の意見をはっきりと話すことが必要であり、チャンス等待つのではなく、自ら機会を探し、挑戦することの重要性を学びました。

第2回
2月12日

「これからのキャリアアップを
考えよう」

講師：石倉洋子氏
(一橋大学 名誉教授)



自分が考える「リーダーシップ」や、リーダーシップを発揮できる場面についてディスカッションを行いました。世界を見据えてリーダーシップを発揮するには大きな目標を持ち、その実現のために何をすべきかを常に考え続け、新しいことに挑戦し続けることが重要であると提案されました。

第3回
2月16日

「多様な社会における性差に
基づいたコミュニケーション」

講師：枝川義邦氏
(早稲田大学研究戦略センター 教授)



講師：有馬牧子氏
(東京医科歯科大学 助教)



有馬氏は、女性のキャリアとコミュニケーションの関係について講義を行いました。続く枝川氏は、男女の脳の違いや、物の考え方・捉え方の違いに基づいたコミュニケーションに関する講義を行い、両講義を踏まえて、ダイバーシティを個性として活かすための方策を検討しました。

第4回
3月8日

「マネジメント講座
～課題解決力・意思決定力～」

講師：渡辺美代子氏
(科学技術振興機構 ダイバーシティ推進室長)



自分の目標の設定方法や、効果的な意思決定プロセスについて学びました。マネジメントを行うには、「多くの人との共創(コミュニケーション)」「まとめる力」「決める力」が求められており、特にコミュニケーションにおいては「質問力」を磨くことの重要性を説明されました。

参加者の声

- 「質問力」が大切であるという考え方が参考になった。
- リーダーシップは生まれつきではなく、身に付けるものとだという点が参考になった。

H28 年度も同様のリーダーシップ向上セミナーを開催予定です。

キャリアアップに関する意識調査

医学系の女性研究者がキャリアアップするための促進要因・阻害要因を個人面・環境面から特定し、今後の具体的な改善策を提案することを目的として、平成28年3月から4月末までキャリアアップに関する意識調査を実施しました。260名(女性152名、男性108名)の方に回答いただきました。ご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。

● 実施方法・設問内容・結果の公表

DDユニット事業推進室のホームページにアクセスし、ウェブ上で回答していただきました。設問は、性別、年齢、子どもの有無、家庭での育児の分担割合などの基本属性、上位職に就くことへの希望、キャリアの満足度、職場におけるコミュニケーションの満足度などを記載しました。集計・分析結果は、ホームページや事業報告書等で公表する予定です。

ファミリーサポート事業

ファミリーサポート 事業開始!

4月1日よりファミリーサポートサービス事業が始まりました。この事業は、連携機関に所属している女性研究者（依頼会員）が、育児支援をしたいという地域の方々（提供会員）の協力を得て、育児と研究との両立支援をすることを目的としています。具体的には、保育園や習い事への送迎や学会時の預かりなど、ちょっと困ったときのお手伝いをお願いします。

依頼会員と提供会員の援助活動をアドバイザーがコーディネートします。

詳しいことは、DDユニットファミリーサポートまでお気軽にお問合せください。

お問い合わせ先

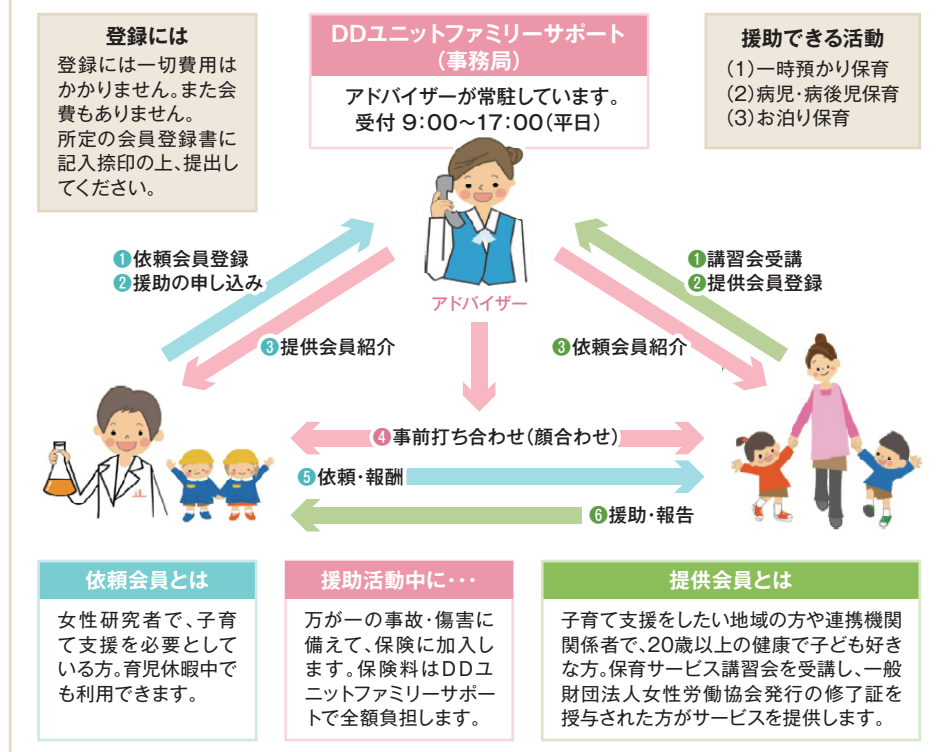
TEL : 03-5803-4173
FAX : 03-5803-0412

family-support.ddu@
tmd.ac.jp

ファミリーサポートの登録状況 (2016年6月1日現在)

- 提供会員数: 12名
(育児支援をしてくださる方)
- 依頼会員数: 14名
(子育て支援を必要としている方)

ファミリーサポートのしくみと支援活動の概要



山下アドバイザーよりご挨拶 (ファミサポ通信より抜粋)



DDユニットファミリーサポートアドバイザー
山下 茂子

子どもの頃、幼い従妹がしばらく家に泊まることがありました。私達は理由がわからず大喜びでしたが、母親のお産の為に我が家に預けられたのです。人の出入りの多い家に、小さい子どもをもう一人預かることは、私の母にとっては大変だったと思いますが、快く引き受け面倒を見ていたことが今になればわかります。皆さんも昔のこと、ちょっと思い出してみてください。子ども時代の幸せで楽しかった時間は、周りの大人達が工夫し、手間を少しかけて、実際に行動し、出来上がっていたのだと改めて気づかされます。いよいよ私達の番がやってきました。子育てと仕事に奮闘している女性研究者の皆さんを、私達で応援してみませんか？ 子ども達が安心して笑顔で毎日過ごせるように、みんなで見守りませんか？ 会員の皆様が安心してDDユニットファミリーサポートの活動を行えるよう、事務局は全力でサポートして参ります。新しくスタートしたこの良き活動の輪が広がりますよう、皆様のお力添えをどうぞよろしくお願い申し上げます。

保育サービス講習会のご案内

7月5日よりスタートする第2期保育サービス講習会の参加者を募集しています。子どもの身体の発達と病気、ケアの仕方など、子育て支援に役立つ知識が得られます。これに参加し、全課程修了すると提供会員として参加できます。

研究支援員配備事業

研究支援員配備事業は、出産・育児、介護、あるいは健康上の理由によりキャリア継続に困難を感じている女性研究者に研究支援員を配備する事業です。

● 平成27年度

順天堂大学において、18名の女性研究者に研究支援員を配備しました。また、採択された女性研究者2名が、第5回順天堂大学女性研究者研究活動支援シンポジウム「医学領域のガラスの天井をすり抜けて」(1/23)において、活動報告を行いました。



● 平成28年度

東京医科歯科大学において2名、順天堂大学において17名、株式会社ニッピ バイオマトリックス研究所において1名の女性研究者に研究支援員を配備しました。

キャリア・ライフ相談室

DDユニット事業推進室では、事業の一環として、「キャリア・ライフ相談室」を開設しました。東京医科歯科大学、順天堂大学、株式会社ニッピに所属する方でしたら男女を問わずどなたでもご利用いただけます。研究と出産・育児、介護に関するご相談のある方は、どうぞお気軽にご利用ください。

DD ユニット キャリア・ライフ相談室

ライフイベント（育児・介護）と、研究や仕事の両立に困っていませんか？
今後のキャリアについて、悩んでいませんか？
プライベートのことや職場の人間関係についての悩みなど、
どんな小さなことでも構いません。
どうぞお気軽に、
キャリア・ライフ相談室までご相談ください。

ご相談内容

- ・家庭・育児・出産・介護・不妊治療と学業・仕事との両立
- ・保育園入園に関する事
- ・企業に就職するか、研究の道に進むか迷っている
- ・学位取得に関する事
- ・研究室内、職場内での悩みや人間関係など

対象者
東京医科歯科大学、順天堂大学、株式会社ニッピバイオマトリックス研究所に所属する方（男女を問いません）

ご相談のお申し込み
お電話かE-mail、またはHP（<http://www.tmd.ac.jp/cmn/ddu/counsel/>）より、
ご相談のご希望日時をお知らせください。折り返し、ご連絡いたします。
※ご相談内容のプライバシー、個人情報厳守します。

場所 東京医科歯科大学5号館3階（学生・女性支援センター内）
相談員 有馬牧子

ダイバーシティ・ダイヤモンド (DD) ユニット事業推進室
〒113-8510 東京都文京区湯島 1-5-45 東京医科歯科大学内
Tel 03-5803-4172 / Fax 03-5803-5043 E-mail: ddu@tmd.ac.jp
URL: <http://www.tmd.ac.jp/cmn/ddu/>

産学連携の支援

研究シーズの実用化に向けた支援

平成27年度は、3名の女性研究者を産学連携共同研究費助成対象者として採択しました。

産学連携研究セミナー開催

平成27年度は、2回の連続セミナーを開催しました。

● 第1回 1月15日 12:00~13:00

「産学連携研究に関するポイント」

講師：飯田香緒里氏

（東京医科歯科大学 教授）

● 第2回 2月2日 12:00~13:00

「知的財産について（医療分野の発明を題材に）」

講師：橋本一憲氏

（セントクレスト国際特許事務所 弁理士）



飯田香緒里氏



橋本一憲氏

女性研究者の皆様へ 産学連携研究セミナー

東京医科歯科大学、順天堂大学、株式会社ニッピ バイオマトリックス研究所（以下、連携機関）では、連携機関に所属する女性研究者が産学連携研究の第一歩、発明するための支援を行っています。

このたび、「産学連携研究に関するポイント」および「知的財産について（医療分野の発明を題材に）」をテーマとした、2回のセミナーを開催いたしますので、ご興味のある方は、ぜひご参加ください。

対象者：連携機関に所属する女性研究者、男性研究者、連携機関以外の方も、参加が可能な場合があります。

※当社は講師に報酬を支払う時間外を設けております。

※昼食をご持参のうえご参加ください。

● 第1回 2016年1月15日(金) 12:00~13:00

「産学連携研究に関するポイント」

講師：飯田 香緒里教授（東京医科歯科大学 産学連携研究センター長）

● 第2回 2016年2月2日(火) 12:00~13:00

「知的財産について（医療分野の発明を題材に）」

講師：橋本 一憲氏（セントクレスト国際特許事務所 弁理士）

会場：本学 M&D9-11階 大学院講義室3

（1月15日、2月2日とも同会場）

申し込み方法 ①所轄機関 ②代名 ③メールアドレス ④電話番号を、以下の申込先まで

メールでお送り下さい。※参加希望者多数の場合は先着40名の方にて参加いただきます。

【お問い合わせ先・申込先】

東京医科歯科大学 学生支援・産学連携推進課 DDユニット事業推進室

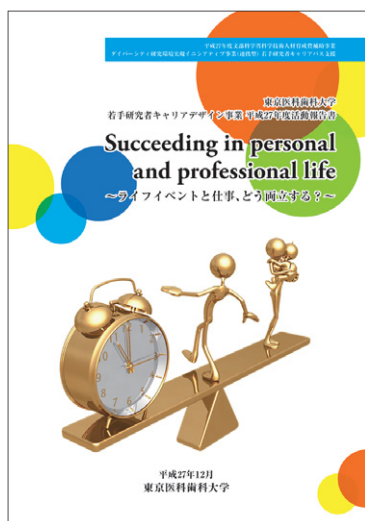
TEL: 03-5803-4172 E-mail: ddu@tmd.ac.jp

<http://www.tmd.ac.jp/ang/>

若手研究者キャリアパス支援

平成27年度は、東京医科歯科大学の大学院生(5名)がプロジェクトに参加しました。「仕事と家庭との両立」に関する内容の企画を立ち上げ、グループ名を、“Succeeding in personal and professional life ～ライフイベントと仕事、どう両立する?～”と名付け、仕事と家庭との両立支援制度に関するアンケート調査とインタビューを実施しました。

これらの活動内容を報告書にまとめ、11月に発行しました。ホームページ上でもご覧になれます。



報告書



プロジェクト参加者による交流会の様子

平成28年度は、参加者を東京医科歯科大学および順天堂大学の大学院生に拡大し、本プロジェクトを実施する予定です。

女性研究者の交流会開催

日時 3月23日 12:00~13:00

場所 東京医科歯科大学(参加者:15名)

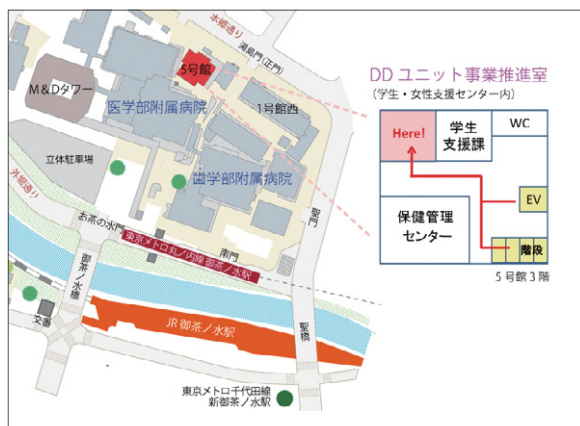
仕事、家庭との両立問題やキャリアについて困っていること、これまでどのようにしてキャリアの節目を乗り越えたか、学内に望むキャリア支援制度についてなど、活発な意見交換がおこなわれました。



交流会の様子

DDユニットの由来

当事業推進室の名称である「ダイバーシティ・ダイヤモンド(DD)」の由来は、事業の柱である5つの多様(diverse)なプロジェクトを、5角形のダイヤモンドに捉えているところから来ています。また、女性研究者の方々をダイヤモンドの原石になぞらえて、本事業に参加することでダイヤモンドのように更に光り輝き、リーダーシップを取っていくことにも重ね合わせています。



編集発行

DDユニット事業推進室

〒113-8510 東京都文京区湯島 1-5-45
東京医科歯科大学 5号館3F(学生・女性支援センター内)

TEL: 03-5803-4172 FAX: 03-5803-0412

E-mail: ddunit.ddu@tmd.ac.jp

Webサイトをご覧ください:

www.tmd.ac.jp/cmn/ddu/

ご意見・ご要望をお寄せください。

編集後記

現代の女性は、仕事や家庭を巡り人生の多様な変化に直面します。それに立ち向かうには柔軟な対応力を身につけ、「折れても立ち上がれる心」を持つ必要があります。当ユニットで、女性研究者の皆様がその力を身につける支援に携わって参ります。

有馬牧子(DDユニットマネジャー)